

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	保健事業（国民健康保険）	所管部局	健康医療部

1	所管 室課	国民健康保険課	事業名	特定健康診査等事業		
事業概要						
特定健康診査、特定保健指導、特定健診フォローアップ、糖尿病性腎症重症化予防、データヘルス計画策定（本年度該当なし）						
活動実績			年度	R2	R3	評価の視点
(1)特定健康診査の受診率 令和2年度 40.3%、令和3年度 41.4%（速報値） (2)特定保健指導 令和2年度 33.0%、令和3年度 37.6%（概算値） (3)特定健診フォローアップ 「血圧高値」 令和2年度 対象779名 受診確認626名、令和3年度 対象890名 受診確認693名 「血糖高値」 令和2年度 対象639名 受診確認526名、令和3年度 対象663名 受診確認521名 (4)糖尿病性腎症重症化予防 「糖尿病治療中プログラム参加者」 令和2年度 31名、 令和3年度 21名 「糖尿病未治療」 令和2年度 対象609名 受診確認507名、令和3年度 対象663名 受診確認521名 (5)データヘルス計画 本年度該当なし			決算額（千円）	244,625	241,309	
			一般財源の比率（％）	0.0	0.0	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
			事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			拡充 データヘルス計画策定のため効果的な保健指導のあり方を検討する。
			国の保険者努力支援制度の指標であり保険者に取り組むべき事業。糖尿病性腎症重症化予防事業において、透析患者数の減少等は短期間で評価することは難しいが、行動変容のアンケート等から生活習慣の改善が見られている。令和4年度は協力医療機関の拡充を行い、対象者の拡大を図る。また、令和4年度から糖尿病治療中断者の支援を開始。現在、国立循環器病研究センターの研究の一環として協働実施している心不全重症化予防保健指導について、今後のあり方の検討が必要である。			

2	所管 室課	国民健康保険課	事業名	医療費適正化事業	
事業概要					
医療費通知、後発医薬品使用差額通知、重複服薬者健康相談					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
(1)医療費通知 202,092件（年6回）の発送を行った。		決算額（千円）	2,999	3,066	
(2)後発医薬品差額通知 11,299件（年3回）の発送を行った。		一般財源の比率（％）	0.0	0.0	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☒ 有効性 ☒ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
(3)重複服薬健康相談 対象者30名に電話による健康相談を図った。 3か月後の処方状況による改善率 30.0%		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 大阪府国民健康保険運営方針に定める共通基準により、医療費及び後発医薬品差額について通知することにより、被保険者が国民健康保険財政に寄与する意識を深める。 また、重複服薬者への電話による健康相談を行っているが、保険者努力支援制度の評価を受けるため、訪問・指導の実施を検討する。			
		拡充			重複・多剤服薬者への訪問・指導を実施

3	所管 室課	国民健康保険課	事業名	健診助成事業	
事業概要					
健診助成、人間ドック助成					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
(1)健診助成(各種がん検診等一部負担金助成証明書)助成件数 【胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がん、前立腺がん、骨粗しょう症、聴力検診】 令和元年度 8,265件、 令和2年度 6,262件、 令和3年度 6,797件		決算額 (千円)	8,936	11,277	
(2)人間ドック助成 (国保分) 助成件数 令和元年度 408件、 令和2年度 364件、 令和3年度 530件		一般財源の比率 (%)	0.0	0.0	※課題があるものは■
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			■ 市民ニーズ、 社会的役割
		・国民健康保険被保険者の健康増進を目的として行 うものである。人間ドック受診者数は特定健診のみ なし受診者数に計上することができる。 ・国保加入者のがん検診受診率が低い傾向にあるた め、受診率向上に向けた取組が必要である。 ・人間ドック助成について、他市や後期高齢との助 成金額の不均衡があったため、令和4年度受診分よ り助成額上限を13,000円から26,000円に増額。			■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
					今後の実施計画 の方向性・内容
					継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	保健事業（国民健康保険）	所管部局	健康医療部

4	所管室課	国民健康保険課	事業名	出産費資金貸付事業	
事業概要					
出産費資金貸付					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
平成25年度以降は新規貸付の実績なし。		決算額（千円）	0	0	
		一般財源の比率（％）	0.0	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 出産に要する費用を貸し付けることにより、適正受診の確保を図る。 国事業に基づく必要な事業であり、誰もが安心して出産できるように継続する。			
					継続

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（％）			
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（％）			
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名